

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 3 - 3																						
要綱上の事業名称	(25)市街地復興関連小規模施設整備事業																						
細要素事業名	平成26年度市街地接続道路整備事業（作田西団地～熊野地区）																						
全体事業費	63,300千円																						
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>本路線は、防集作田西団地の北東から既存集落である熊野地区を結ぶ接続道路である。  防集作田西団地と熊野地区は同じ行政区であるため、コミュニティーの形成には欠かせない重要な路線として位置づけられる。また、防集作田西団地は袋小路となっているため、防災上の観点からも通り抜け可能な本路線の整備が求められている。</p> <p><b>【事業期間】</b>           平成25年度～平成26年度</p> <p><b>【事業費】</b></p> <p>内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>委託費</td> <td>平成25年度</td> <td>9,000千円</td> <td>（既提出）</td> <td>★D23-3-1</td> </tr> <tr> <td>用地費</td> <td>平成25年度</td> <td>4,100千円</td> <td>（既提出）</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>平成26年度</td> <td>23,000千円</td> <td>（既提出）</td> <td>★D23-3-3 → 50,200千円（変更）</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>36,100千円</td> <td>→</td> <td>63,300千円（変更）</td> </tr> </table> <p><b>【基幹事業との関連性】</b></p> <p>事業番号と事業名     D 2 3 - 3     新地町作田西地区防災集団移転促進事業</p> <p>基幹事業との関連性</p> <p>基幹事業による集団移転団地にともない、新たな場所での生活再建が始まることから、市街地や交通アクセスの利便性、コミュニティー形成などの観点から生活向上を図るものである。</p>				委託費	平成25年度	9,000千円	（既提出）	★D23-3-1	用地費	平成25年度	4,100千円	（既提出）	〃	工事費	平成26年度	23,000千円	（既提出）	★D23-3-3 → 50,200千円（変更）	計		36,100千円	→	63,300千円（変更）
委託費	平成25年度	9,000千円	（既提出）	★D23-3-1																			
用地費	平成25年度	4,100千円	（既提出）	〃																			
工事費	平成26年度	23,000千円	（既提出）	★D23-3-3 → 50,200千円（変更）																			
計		36,100千円	→	63,300千円（変更）																			

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 6 - 7																										
要綱上の事業名称	(25)市街地復興関連小規模施設整備事業																										
細要素事業名	平成 2 6 年度市街地接続道路整備事業（大戸浜団地～踏込田地区）																										
全体事業費	3 0, 3 1 0 千円																										
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>大戸浜防災集団移転団地の造成が平成25年度に完成し、被災者の住宅再建が進み生活環境の整備が必要である。                  現道は、既存集落と防災集団移転団地大戸浜地区を結ぶ現況W=3.5mの道路であるが幅が狭く未舗装道路であり車のすれ違いも出来ない状況にある。                  本路線は集落間の交通アクセスの向上とコミュニティーの形成に必要である。</p> <p><b>【事業期間】</b> 平成 2 5 年度～平成 2 6 年度</p> <p><b>【事業費】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>平成25年度</td> <td>測量業務</td> <td>4,500千円</td> <td>(既提出)</td> <td>★D23-6-6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>土地買収</td> <td>1,800千円</td> <td>(既提出)</td> <td>★D23-6-7</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>道路工事</td> <td>13,300千円</td> <td>(既提出)</td> <td>★D23-6-7</td> <td>→ 24,010千円 (変更)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>19,600千円</td> <td></td> <td></td> <td>→ 30,310千円 (変更)</td> </tr> </table> <p><b>【基幹事業】</b></p> <p>事業番号と事業名      D 2 3 - 6              大戸浜地区防災集団移転促進事業</p> <p>基幹事業との関連性</p> <p>基幹事業による集団移転造成団地に伴い、新たな場所での生活再建が始まることから、市街地や交通アクセスの利便性、コミュニティー形成などの観点から生活向上を図るものである。</p>				平成25年度	測量業務	4,500千円	(既提出)	★D23-6-6		平成26年度	土地買収	1,800千円	(既提出)	★D23-6-7			道路工事	13,300千円	(既提出)	★D23-6-7	→ 24,010千円 (変更)	計		19,600千円			→ 30,310千円 (変更)
平成25年度	測量業務	4,500千円	(既提出)	★D23-6-6																							
平成26年度	土地買収	1,800千円	(既提出)	★D23-6-7																							
	道路工事	13,300千円	(既提出)	★D23-6-7	→ 24,010千円 (変更)																						
計		19,600千円			→ 30,310千円 (変更)																						

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 1 - 1
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	新地町復興計画策定調査事業
全体事業費	5,000千円

**【事業概要】**  
第一次新地町復興計画策定（H24.1策定）から約二年半が経過し、都市基盤等の復旧事業は概ね完了したことや防災集団移転促進事業の造成・建設が進み、復興計画の柱の一つである住まい再建が進みつつある。  
このような状況を踏まえ、これまでの事業の進捗状況を精査し復興計画の見直しを行うための調査を行う。

**【事業期間】** 平成26年度

**【事業費】** 委託費 5,000千円

**【基幹事業との関連性】**  
事業番号と事業名 D-15 津波復興拠点整備事業  
基幹事業との関連性  
津波復興拠点整備事業はH26.2の着工により事業が本格化している。区域内の施設に関しては同事業により検討が進められているものの、町の顔となる地区であることから、当事業により町全体の復興の進捗状況も踏まえて精査するとともに、合わせて復興計画の見直しを図るものである。

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 1 - 2									
要綱上の事業名称	(37) 震災・復興記録の収集・整理・保存									
細要素事業名	平成 26 年度しんち復興だより作成事業									
全体事業費	5, 000 千円									
<p><b>【事業概要】</b>                  東日本大震災から 3 年以上が過ぎたことに伴い、未曾有の被害からの復興事業が本格化して一部には竣工事業も出ている。これらの事業の進捗状況を町内外へ広く発信し、事業へのさらなる理解と協力を得ることを目的として、「しんち復興だより（仮称）」を作成、配布する。</p> <p><b>【事業期間】</b>            平成 26 年度～平成 27 年度</p> <p><b>【事業費】</b></p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>委託費</td> <td>平成 26 年度</td> <td>2,500 千円（今回提出）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>平成 27 年度</td> <td>2,500 千円（次回提出）</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">5,000 千円</td> </tr> </table> <p><b>【基幹事業との関連性】</b></p> <p>事業番号と事業名            D 15 - 1      津波復興拠点整備事業</p> <p>基幹事業との関連性</p> <p>基幹事業の津波復興拠点整備事業をはじめ、各事業主体により町内にて進められている復興事業を総合的に掲載することにより、住民等の理解を広め、事業進捗の促進を図るものである。</p>		委託費	平成 26 年度	2,500 千円（今回提出）		平成 27 年度	2,500 千円（次回提出）	合 計		5,000 千円
委託費	平成 26 年度	2,500 千円（今回提出）								
	平成 27 年度	2,500 千円（次回提出）								
合 計		5,000 千円								

- ※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 11														
要綱上の事業名称	(36) 地元企業経営再建指導事業														
細要素事業名	平成 2 6 年度地元企業経営再建指導事業														
全体事業費	3, 0 0 0 千円														
<p><b>【事業概要】</b>                  東日本大震災から 3 年以上が経過し、被災を受けた町内企業の施設整備等の復旧も徐々に進んでいる。その中で、地元企業の経営再建、新たな事業展開を目指した F S (※ 1)、B C P (※ 2) のセミナーを開催し、地元企業や新たな意欲を持つ方々を支援する。</p> <p>(※ 1) F S・・・フイージビリティスタディ。ビジネスプランを策定する際に、事業化が可能な、あるいは事業続行の可能性を探る調査。                  (※ 2) B C P・・・ビジネスコンティニューイティ・プラン (事業継続計画)。災害や事故などの予期せぬ出来事の発生により、限られた経営資源で最低限の事業活動を継続、ないし目標復旧時間以内に再開できるようにするために、事前に策定される行動計画である。</p> <p><b>【事業期間】</b> 平成 2 5 年度～平成 2 7 年度</p> <p><b>【事業計画概要】</b>                  (1) 経営復興セミナー                  地元企業の経営再建において、新たな事業展開や復興需要後の備えも踏まえた「経営復興セミナー」を開催する。</p> <p>(2) タブレットビジネス活用セミナー                  タブレットの操作実習を取り入れた「タブレットビジネス活用セミナー」を開催する。</p> <p>(3) 個別相談会                  震災の影響により、地元企業及び創業を予定する方々の経営や技術的な悩みが多い。分野ごとの専門家を派遣し、具体的・実践的な事項に関し個別に適切な指導助言を行う個別相談会を開催する。</p> <p><b>【事業費】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>平成 2 5 年度</td> <td>1, 0 0 0 千円</td> <td>(提出済み)</td> <td>★D17-1-9</td> </tr> <tr> <td>(委託費) 平成 2 6 年度</td> <td>1, 0 0 0 千円</td> <td>(今回提出)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成 2 7 年度</td> <td>1, 0 0 0 千円</td> <td>(次回提出)</td> <td></td> </tr> </table> <p><b>【基幹事業との関連性】</b>                  事業番号と事業名            D 1 7 - 1            都市再生区画整理事業</p> <p>基幹事業との関連性</p> <p>駅前地区を中心としたまちづくりと周辺における、企業の経営再建や町の活性化に向けた、新たな事業展開を推進するため、各種セミナーや相談会を実施する。</p>				平成 2 5 年度	1, 0 0 0 千円	(提出済み)	★D17-1-9	(委託費) 平成 2 6 年度	1, 0 0 0 千円	(今回提出)		平成 2 7 年度	1, 0 0 0 千円	(次回提出)	
平成 2 5 年度	1, 0 0 0 千円	(提出済み)	★D17-1-9												
(委託費) 平成 2 6 年度	1, 0 0 0 千円	(今回提出)													
平成 2 7 年度	1, 0 0 0 千円	(次回提出)													

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 3 - 7																						
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業																						
細要素事業名	平成 2 6 年度中島地区被災市街地復興土地区画整理事業 排水施設整備事業																						
全体事業費	7 3, 8 6 0 千円																						
<p><b>【事業概要】</b>                  中島地区の土地区画整理事業において、新たな造成地から新地浄化センターまでの排水施設整備する。整備箇所においては県道及び防災緑地の計画があり、他事業に先駆けて本事業を実施する必要がある。</p> <p><b>【事業期間】</b>            平成 2 5 年度～平成 2 6 年度</p> <p><b>【事業費】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">平成25年度</td> <td style="width: 20%;">委託費</td> <td style="width: 20%;">7, 000千円</td> <td style="width: 10%;">変更</td> <td style="width: 20%;">7, 000千円 (既提出) ★D17-3-1</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>委託費</td> <td></td> <td>→</td> <td>2, 380千円 (今回提出)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事費</td> <td>44, 500千円</td> <td></td> <td>64, 480千円 (今回提出)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">50, 100千円</td> <td></td> <td style="border-top: 1px solid black;">73, 860千円</td> </tr> </table> <p><b>【基幹事業との関連性】</b>                  事業番号と事業名     D 1 7 - 3     新地駅周辺被災市街地復興土地区画整理事業                  基幹事業との関連性                  基幹事業により造成される敷地からの排水を新地浄化センターに接続するための排水施設を整備する。</p>				平成25年度	委託費	7, 000千円	変更	7, 000千円 (既提出) ★D17-3-1	平成26年度	委託費		→	2, 380千円 (今回提出)		工事費	44, 500千円		64, 480千円 (今回提出)	計		50, 100千円		73, 860千円
平成25年度	委託費	7, 000千円	変更	7, 000千円 (既提出) ★D17-3-1																			
平成26年度	委託費		→	2, 380千円 (今回提出)																			
	工事費	44, 500千円		64, 480千円 (今回提出)																			
計		50, 100千円		73, 860千円																			

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 1 - 24														
要綱上の事業名称	(37) 震災・復興記録の収集・整理・保存														
細要素事業名	平成 2 6 年度震災・復興記録集作成事業														
全体事業費	1 7, 5 0 0 千円														
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>東日本大震災の被害記録や町民の被災体験、町の復興過程の様子を後世に伝え、今後の町の防災に役立てるため、震災発生時から復興までの記録や体験談を収集した記録集を作成するもの。          なお、当該事業は、第一次新地町復興計画基本計画 P 1 0 ( 1 ) 安心・安全なまちづくりに記載した方針に関連して行うものである。          平成25年度に作成した記録集を 6 千部印刷したが、町民や震災の支援をいただいた方々、関係機関に配布したところ、残部がわずかとなった。今後、視察等で配付が予想されることから 3 千部増刷する。  <math>3,000冊 \times 460円 (1冊当たり単価) \times 消費税8\% = 1,490,400円</math></p> <p><b>【事業期間】</b> 平成 2 5 年度～平成 2 6 年度</p> <p><b>【事業費】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>委託費</td> <td>平成 2 5 年度</td> <td>1 6, 0 0 0 千円 (既提出)</td> <td>★D23-1-15</td> </tr> <tr> <td></td> <td>平成 2 6 年度</td> <td>1, 5 0 0 千円 (今回提出)</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>1 7, 5 0 0 千円</td> <td></td> </tr> </table> <p><b>【基幹事業との関連性】</b></p> <p>事業番号と事業名            D 2 3 - 1            防災集団移転促進事業</p> <p>基幹事業との関連性</p> <p>基幹事業の防災集団移転促進事業による復興の取り組みは、記録集の第 5 章の柱の一つとして「すすむ被災者の生活再建〔すまい再建事業〕」の項に、経過も含めて詳しく掲載している。これらを後世の町民も含めて広く伝えることは、地域の防災意識や地域愛の向上を図り、事業の成果をさらに意味あるものにしていくことにも繋がる。</p>				委託費	平成 2 5 年度	1 6, 0 0 0 千円 (既提出)	★D23-1-15		平成 2 6 年度	1, 5 0 0 千円 (今回提出)		計		1 7, 5 0 0 千円	
委託費	平成 2 5 年度	1 6, 0 0 0 千円 (既提出)	★D23-1-15												
	平成 2 6 年度	1, 5 0 0 千円 (今回提出)													
計		1 7, 5 0 0 千円													

- ※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 7 - 3																				
要綱上の事業名称	(25)市街地復興関連小規模施設整備事業 (事業費)																				
細要素事業名	平成26年度駒ヶ嶺新地線歩道設置事業																				
全体事業費	14,700千円																				
<p><b>【事業概要】</b>                  富倉地区防災集団移転団地の造成が平成25年度に完成し、被災者の住宅再建が進んでいるが、駒ヶ嶺新地線 (旧国道) の団地周辺区間には歩道が無く、また並行する国道6号での震災復興等の車両増による混雑を避けるため旧国道の交通量が大幅に増えている。このため、当団地から病院や総合公園等の公共施設へとつながる区間の歩道を整備し、歩行者の安全向上に努めたい。</p> <p><b>【事業期間】</b>           平成26年度</p> <p><b>【事業費】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">・平成26年度</td> <td style="width: 40%;">測量調査設計</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">4,000千円</td> <td style="width: 35%;">(今回提出分)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>用地費</td> <td style="text-align: right;">400千円</td> <td>(今回提出分)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>補償費</td> <td style="text-align: right;">1,300千円</td> <td>(今回提出分)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事費</td> <td style="text-align: right;">9,000千円</td> <td>(今回提出分)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">14,700千円</td> <td></td> </tr> </table> <p><b>【基幹事業との関連性】</b>                  事業番号と事業名           D 23 - 7           富倉地区防災集団移転促進事業                  基幹事業との関連性</p> <p>基幹事業による集団移転に伴い、新たな場所での生活再建が始まることから、病院や総合公園に向かう際の危険性を低減し、新生活の安定を図るものである。</p>		・平成26年度	測量調査設計	4,000千円	(今回提出分)		用地費	400千円	(今回提出分)		補償費	1,300千円	(今回提出分)		工事費	9,000千円	(今回提出分)			14,700千円	
・平成26年度	測量調査設計	4,000千円	(今回提出分)																		
	用地費	400千円	(今回提出分)																		
	補償費	1,300千円	(今回提出分)																		
	工事費	9,000千円	(今回提出分)																		
		14,700千円																			

- ※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。